

かがやき 杉十小CS 通信

杉並区立杉並第十小学校 学校運営協議会 広報誌

NO.2
平成31年3月

杉並第十小学校はコミュニティ・スクール(CS)として
安心・安全『かがやき』の学校を目指しています。





第一回CSカフェ開催!

安心・安全なかがやきの学校を創り上げるために必要なこと。それは、学校と地域が力を合わせて同じ目的をもって協働していくこと。そのためには、学校運営の中枢を担っている教職員と地域の代表である学校運営協議会委員がお互いの思いや考えを知り合い、信頼関係を築くことが大切です。そのため第一歩として、教職員と学校運営協議会委員の対話の場『CSカフェ』を開催しました。



杉十小なかがやきの学校にしていこう!



山口校長より開会の言葉「CSカフェへようこそ!」



グループ内でハイタッチ自己紹介



ぐるぐる回って違うグループの対話も共有

当日は6つのグループに分かれて、終始和やかな雰囲気の中、活発に意見が交わされました。

当日のプログラム

- 自己紹介
- CSとはなにか?(レクチャー)
- グループトーク
「CSとなった杉十小でどんなことがしたいか?どんなことができそうか?」
- ぐるぐるタイム
(他グループの対話を見に行く)
- ふりかえり



立ち上がって、違うグループの人たちとハイタッチ自己紹介



それぞれの想いを熱く真剣に意見交換(グループトーク)



CSとなった杉十小に期待することは?(グループトーク)



レクチャー「CSって何?」

CSカフェで出た意見を一部紹介

- 杉十小でしかできない活動をして、自慢の学校にしたい。
- 地域とつながった活動、地域が好きになる活動をしたい。
- 地域に色々な組織がありすぎてわからない。組織の整理をしてほしい。
- 棚卸しカフェ(不要なものを削り、取捨選択をして有効的な時間を創る)をやりたい。
- CSに万人の受け皿になってもらいたい。他の人には言えないこともCSには言えるような…。
- 子供の意見を取り入れたい。子供を取り残さない、置いてきぼりにしないように。

- 先生を交えてのCS会議(学校運営協議会)をしたい。
- 地域にたくさんあるという、杉十小地域ならではの防災設備をみんなで知りたい。
- 花だん研究室で子供たちが花壇に花を植えたあと、地域の方の声を聞きたい。
- CSにどんな人がいて、どんなことがお願ひできるのか、情報交換したい。
- 将来的にでも、子供が地域でやれることを見つけられるようにしたい。
- CSの啓蒙活動をして、保護者・地域・教職員で共有したい。

「地域に開かれた学校」から「地域と共にある学校へ」

「かがやき」の「か」



校長 山口 京子

ハラハラドキドキに比べ、平然と仕事するCS



会長 伊東 富士雄

杉十小の教育目標「かがやき」の「か」は、「かんがえる」の「か」です。進んで考え、周りの人と共に学びを深める子の育成を目指しています。

一人で考えることはとても大切なことです。けれども、私は人との対話から生まれる「考え」の可能性を信じています。人と話すと、一人で考えていたときには気付かなかったことに気がきます。人の考えを聞くことによって、自分の考えを再確認できます。さらに、共に考えることによって、新たな考えが生まれたり、もともと持っていた考えが俄然深まったりします。

杉十CSは、「対話」を大切にしています。CSとしてスタートしてまだ1年半ですが、CS委員同士の対話、CS委員と教職員との対話から多くのことが具体化されました。CS委員と児童との対話からは大きな可能性を感じました。今後は、CS委員と保護者・地域の皆様との対話も実現させ、より多くの方々の「か」を生かして、さらに地域と共にある「かがやき」の学校にしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

秋田から弘前に向かう特急列車に乗った。大雪のため東能代で運行中止。乗客36人は代行バスに乗り換えた。列車の車窓からでは見られない組織的な除雪の光景をカメラに収めることができた。大館で一旦下車。16人が弘前方面に向かった。大雪遭遇というハラハラドキドキのわたしの心情をよそに、JR職員は平然と事態に立ち向っていた。

さて、杉十小のCSは前進した。5月の先生方とのCSカフェ、1月には6年生とのCSカフェで杉十小・地域のよさを対等な立場で語り合うことが出来た。子どもたちのハラハラドキドキ感にこたえる教育を実現するため、平然と仕事のできるCSを実現していきたい。

CSカフェで出た意見がきっかけとなって実現した活動

●CSイベントカレンダーを作成。

杉十小とそれに関わる地域組織や近隣校等の予定、またその主催団体や協力団体が一目でわかる一覧表カレンダーを作成し、教職員とCS委員向けの参考資料として配布しました。今後は、更に内容を改善し、保護者や地域に配布したり、近隣校と共同作成したりすることも検討しています。



●CS委員図鑑を作成。

CSにどんな人がいて、どんなことがお願ひできるのか知りたいという教員の要望に応え、杉十小学校運営協議会メンバーの職歴や杉十小との関わり、得意技などがわかる「CS委員図鑑」を作成し、教職員に配布しました。



●CS担当教職員の誕生。

学校とより身近に、より深くつながっていくために、CS窓口となる教職員を募集、4名の教員がCS担当として就任しました。裏表紙の「CS担当教員」を御覧ください!

●和田三丁目西町会による防災授業の実現。

5年生防災研究室にて和田三丁目西町会による出前授業、防災設備点検・運転操作訓練への児童参加、震災救援所運営連絡協議会会議の見学などが実現しました。



●花壇のはなし(ポスター)の作成。

2年生花だん研究室を経て、杉十小花壇の歴史を子供たちや教職員、地域の方々にもっと知ってもらう必要性を感じ、「花壇のはなし」ポスターを作成しました。掲示板に掲示中です。



●CSフリーメールの開設。

万人の受け皿として、色々な立場の方からの多様な意見を取り込んでいくためのフリーメールを開設しました。

是非ご利用ください! CSメールアドレス sugi10cs@yahoo.co.jp

平成30年度 活動報告



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

- 4月 20日 平成30年度学校経営計画と校務分掌組織の共有。協議会の年間活動予定の検討。
第1回学校運営協議会
- 5月 23日 第2回学校運営協議会 CSカフェ
30日 3年生研究授業(3-2) カイコ研究室
- 6月 6日 5年生研究授業(5-2) 防災研究室
15日 第3回学校運営協議会 CSカフェで出た意見についての協議検討。
26日 5年生研究授業 防災研究室
27日 5年生研究授業(5-2) 防災研究室
- 7月 13日 第4回学校運営協議会 杉十まつり参観。CSカフェで出た意見に基づくアイデアの実現に向けての活動。
- 8月 23日 文科省主催『地域とともにある学校づくり 推進フォーラム』和歌山会場への参加
28日 小中合同学力向上研修参加 杉三小・杉十小・高南中の3校合同研修会。
29日 杉十小「かがやき」イベントカレンダー発行 職員会議にて教職員全員に配布。
3校の学校運営協議会、学校評議員会と懇談。
- 9月 11日 4年生研究授業 ウメ・クワ研究室 桑の葉染め体験。
12日 2年生研究授業(2-3) 花だん研究室
13日 平成30年度杉並区学校運営協議会連絡会参加
14日 第5回学校運営協議会 平成31年度学校経営計画と人事構想について①
- 10月 15日 第6回学校運営協議会 平成31年度学校経営計画と人事構想について②
24日 オリンピック・パラリンピック教育推進事業 ゴールボール体験授業
31日 1年生研究授業(1-3) しぜんあそび研究室
「パスポートで気付く新たな自分の可能性」
- 11月 16日 文科省主催『地域とともにある学校づくり 推進フォーラム』香川会場への参加
17日 第7回学校運営協議会 学芸会参観。教育調査の質問事項について協議。
- 12月 10日 文科省主催『地域とともにある学校づくり 推進フォーラム』東京会場への参加
11日 第8回学校運営協議会 コミュニティ・スクールとしての学校経営計画について検討。
- 1月 8日 第9回学校運営協議会 平成31年度CS版学校経営計画について協議。
22日 CS担当教員との座談会
30日 杉十小CS委員図鑑発行 教職員全員にCS委員の紹介冊子を配布。
6年生研究授業(6-1) 蚕糸の森研究所総まとめ「6年生版CSカフェ」
- 2月 20日 平成31年度教育課程の承認
20日 平成30年度学校関係者評価、教育調査について考察。
第10回学校運営協議会 第2回CSカフェ
6年生研究授業(6-2) 蚕糸の森研究所総まとめ「6年生版CSカフェ」
- 3月 27日 平成31年度の活動に向けて具体的な計画案の協議。
9日 第11回学校運営協議会 土曜授業「蚕糸の森研究所ワークショップ」参観。
4年生研究授業(4-3) ウメ・クワ研究室



第1回運営協議会



第2回運営協議会 CSカフェ



CSカフェをきっかけに、町会にゲストティーチャーをお願いしての授業が実現しました。



PTAと共に、子供たちの発表の聞き役を担いました。



CS委員とCS担当教員が企画運営したイベント。杉並区オリンピック・パラリンピック懇談会委員でもあるCS山ノ内委員が進行役を務めました。



教育ビジョンや第2回CSカフェに向けて、熱く意見を交わしました。



6年生とCS委員による対話形式の授業。杉十小や地域の好きなところ残していきたいことについて、違う立場から対等に語り合い、杉十小から広がる未来について考える授業をしました。

学校運営協議会委員紹介

基本方針 チーム

校長と共に学校経営ビジョンを協議し、
教育方針を決めていきます。

(写真左から)
校長:山口 京子
会長:伊東 富士雄
(杉十小第17代校長)
志達 和雄
(和田三丁目東町会会長)



学校運営 チーム

保護者や地域住民の意見をキャッチし、
学校運営に反映していきます。

(写真左から)
河野 庄次郎
(杉十フレンズ本部長、
前梅里一丁目町会会長)
綱川 紫
(杉十フレンズ事務局長、
杉十小PTA名誉会長)
和田 智美
(杉十小・高南中担当
青少年委員)
峯 礼子
(前杉十小PTA会長)



教職員任用 チーム

教育方針の実現に向けて、
杉十小の教育環境をコーディネートしていきます。

(写真左から)
山ノ内 凜太郎
(フアンリテーター)
秋澤 博之
(前和田三丁目西町会会長)
鈴木 里栄
(杉十小・和田中担当
青少年委員)
小池 曜
(杉十サポーター会長)

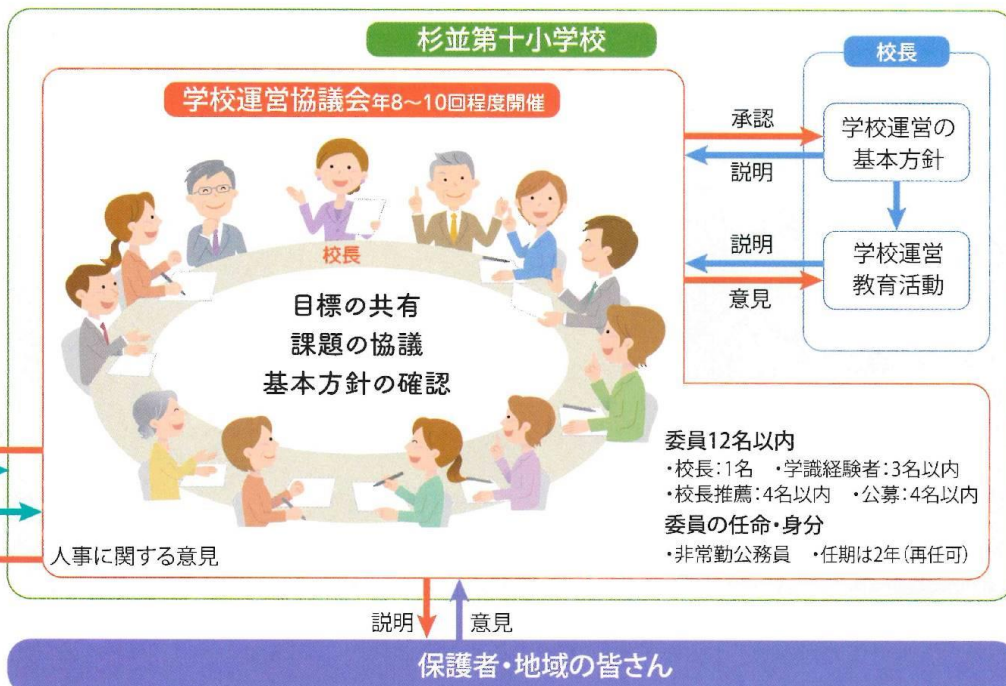
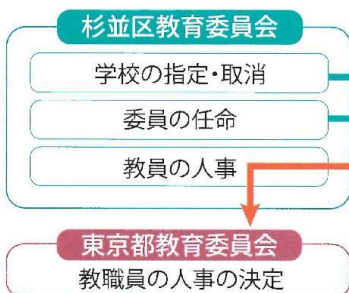


コミュニティ・ スクール CSとは? CS豆知識!!

コミュニティ・スクールとは、地域住民や保護者などから構成される「学校運営協議会」が当事者として学校運営に参画し、地域住民や保護者の意見を反映させながら学校と連携・協働し、特色ある学校づくりを実現していく制度を導入した学校のことで、子供たちの豊かな成長を支え、さらに子供たちの輝く未来への創造に向けて「地域とともにある学校づくり」を目指します。

学校運営協議会の主な役割は3つ! 杉十小CSはプロジェクトチームを組んで取り組んでいます。

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができる。



『地域と共にある学校』～いいまちはいい学校をつくる。学校づくりはまちづくり～



杉並区立 杉並第十小学校 学校運営協議会

〒166-0012 杉並区和田3丁目55番49号 TEL.03-3313-1364 FAX.03-3313-4961
http://www.suginami-school.ed.jp/sugi10shou/